

出雲市全体 業種別景況（平成28年1月～3月期）

《全業種》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(平成27年10月～12月期)と比べた 今期(平成28年1月～3月期)の状況				前年同期(平成27年1月～3月期)と比べた 今期(平成28年1月～3月期)の状況				今期(平成28年1月～3月期)と比べた 来期(平成28年4月～6月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上（完成工事・出荷）額	27.1	34.9	38.0	△ 10.8	28.5	30.3	41.2	△ 12.7	19.0	36.8	44.2	△ 25.2
2 採算（経常利益）	22.6	43.9	33.5	△ 11.0	22.8	45.1	32.1	△ 9.3	14.3	44.7	41.0	△ 26.7
3 資金繰り	11.9	66.3	21.9	△ 10.0	10.8	67.7	21.5	△ 10.8	8.2	70.3	21.5	△ 13.3
4 従業員（含臨時・パート）	9.2	76.1	14.7	△ 5.5	12.4	74.5	13.0	△ 0.6	10.1	82.9	7.0	3.2
5 商品（製品）在庫	11.0	72.4	16.6	△ 5.5	10.6	74.6	14.8	△ 4.2	6.4	77.1	16.4	△ 10.0
6 業況（自社）	16.0	52.5	31.5	△ 15.4	18.1	51.3	30.6	△ 12.5	11.9	55.6	32.5	△ 20.6

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画 した	実施・計画 していない							
		土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今 期	27.8	2.0	8.2	30.6	30.6	8.2	18.4	2.0	72.2
2 来 期	33.1	5.4	7.1	37.5	26.8	8.9	10.7	3.6	66.9

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	43.5	10.3	9.5	9 金利負担の増加	0.6	0.7	2.6
2 新規参入業者の増加	4.5	6.9	6.0	10 代金回収の悪化	1.3	0.7	4.3
3 単価の低下・上昇難	7.8	22.8	5.2	11 事業資金の借入難	0.0	4.1	1.7
4 材料（原材料）等の入手難	0.6	1.4	2.6	12 従業員の確保難	16.9	10.3	15.5
5 材料（原材料）等仕入価格の上昇	5.8	7.6	10.3	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	7.8	11.7	12.1
6 人件費の増加	5.2	9.7	8.6	14 大企業（大型店）進出による競争の激化	3.2	8.3	8.6
7 仕入・人件費以外の経費の増加	1.3	2.8	8.6	15 その他	1.3	0.0	1.7
8 商品（製品）在庫の過剰	0.0	2.8	2.6				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

《建設業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(平成27年10月～12月期)と比べた 今期(平成28年1月～3月期)の状況				前年同期(平成27年1月～3月期)と比べた 今期(平成28年1月～3月期)の状況				今期(平成28年1月～3月期)と比べた 来期(平成28年4月～6月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	33.3	25.0	41.7	△ 8.3	20.0	36.0	44.0	△ 24.0	8.3	25.0	66.7	△ 58.3
2 採算(経常利益)	29.2	50.0	20.8	8.3	20.8	58.3	20.8	0.0	8.3	41.7	50.0	△ 41.7
3 資金繰り	12.5	79.2	8.3	4.2	12.5	79.2	8.3	4.2	8.3	83.3	8.3	0.0
4 従業員(含臨時・パート)	8.3	75.0	16.7	△ 8.3	16.7	70.8	12.5	4.2	8.3	75.0	16.7	△ 8.3
5 商品(製品)在庫	0.0	93.8	6.3	△ 6.3	0.0	93.8	6.3	△ 6.3	0.0	93.8	6.3	△ 6.3
6 業況(自社)	12.5	70.8	16.7	△ 4.2	8.3	75.0	16.7	△ 8.3	4.2	41.7	54.2	△ 50.0

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画 した	実施・計画 していない							
		土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今 期	46.4	0.0	0.0	38.5	38.5	7.7	15.4	0.0	53.6
2 来 期	39.1	11.1	0.0	11.1	22.2	22.2	22.2	11.1	60.9

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	65.2	5.3	7.1	9 金利負担の増加	0.0	5.3	0.0
2 新規参入業者の増加	0.0	5.3	14.3	10 代金回収の悪化	0.0	0.0	0.0
3 単価の低下・上昇難	8.7	31.6	0.0	11 事業資金の借入難	0.0	0.0	0.0
4 材料(原材料)等の入手難	0.0	0.0	0.0	12 従業員の確保難	8.7	21.1	35.7
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	0.0	10.5	14.3	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	0.0	0.0	0.0
6 人件費の増加	17.4	15.8	14.3	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	0.0	0.0	0.0
7 仕入・人件費以外の経費の増加	0.0	5.3	14.3	15 その他	0.0	0.0	0.0
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	0.0	0.0				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

- ・ 3月までは多忙で、応援等も入れて各工事を完成させたが、4月以後は低下見込み。

《製造業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(平成27年10月～12月期)と比べた 今期(平成28年1月～3月期)の状況				前年同期(平成27年1月～3月期)と比べた 今期(平成28年1月～3月期)の状況				今期(平成28年1月～3月期)と比べた 来期(平成28年4月～6月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	31.3	34.4	34.4	△ 3.1	41.9	19.4	38.7	3.2	19.4	45.2	35.5	△ 16.1
2 採算(経常利益)	25.8	35.5	38.7	△ 12.9	36.7	30.0	33.3	3.3	13.3	43.3	43.3	△ 30.0
3 資金繰り	23.3	56.7	20.0	3.3	20.7	58.6	20.7	0.0	10.3	62.1	27.6	△ 17.2
4 従業員(含臨時・パート)	18.8	71.9	9.4	9.4	19.4	64.5	16.1	3.2	16.1	83.9	0.0	16.1
5 商品(製品)在庫	16.1	71.0	12.9	3.2	13.3	66.7	20.0	△ 6.7	6.7	76.7	16.7	△ 10.0
6 業況(自社)	25.0	46.9	28.1	△ 3.1	26.7	43.3	30.0	△ 3.3	9.7	61.3	29.0	△ 19.4

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画 した	実施・計画 していない							
		土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今 期	19.4	0.0	16.7	50.0	0.0	0.0	33.3	0.0	80.6
2 来 期	41.7	0.0	0.0	73.3	20.0	0.0	6.7	0.0	58.3

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	36.7	3.6	21.7	9 金利負担の増加	0.0	0.0	8.7
2 新規参入業者の増加	0.0	3.6	0.0	10 代金回収の悪化	0.0	0.0	4.3
3 単価の低下・上昇難	10.0	25.0	4.3	11 事業資金の借入難	0.0	14.3	4.3
4 材料(原材料)等の入手難	3.3	3.6	0.0	12 従業員の確保難	23.3	7.1	17.4
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	6.7	7.1	17.4	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	13.3	21.4	8.7
6 人件費の増加	3.3	10.7	4.3	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	0.0	0.0	0.0
7 仕入・人件費以外の経費の増加	0.0	0.0	8.7	15 その他	3.3	0.0	0.0
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	3.6	0.0				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

- ・ イオンとの取引開始により、売上の増加が見込める。
- ・ 新しい販売方法など積極的に取り入れていく予定。
- ・ 仕事が減少し、会社を維持していくのが厳しい年度であった。

《卸 売 業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(平成27年10月～12月期)と比べた 今期(平成28年1月～3月期)の状況				前年同期(平成27年1月～3月期)と比べた 今期(平成28年1月～3月期)の状況				今期(平成28年1月～3月期)と比べた 来期(平成28年4月～6月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	18.8	43.8	37.5	△ 18.8	18.8	43.8	37.5	△ 18.8	31.3	43.8	25.0	6.3
2 採算(経常利益)	0.0	62.5	37.5	△ 37.5	6.3	56.3	37.5	△ 31.3	18.8	50.0	31.3	△ 12.5
3 資金繰り	6.3	75.0	18.8	△ 12.5	0.0	81.3	18.8	△ 18.8	12.5	81.3	6.3	6.3
4 従業員(含臨時・パート)	6.3	87.5	6.3	0.0	12.5	75.0	12.5	0.0	6.3	87.5	6.3	0.0
5 商品(製品)在庫	18.8	56.3	25.0	△ 6.3	18.8	68.8	12.5	6.3	12.5	68.8	18.8	△ 6.3
6 業況(自社)	13.3	46.7	40.0	△ 26.7	13.3	60.0	26.7	△ 13.3	20.0	60.0	20.0	0.0

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画 した	実施・計画 していない							
		土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今 期	13.3	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	86.7
2 来 期	50.0	22.2	11.1	22.2	33.3	11.1	0.0	0.0	50.0

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	33.3	13.3	0.0	9 金利負担の増加	0.0	0.0	7.7
2 新規参入業者の増加	6.7	0.0	7.7	10 代金回収の悪化	6.7	6.7	7.7
3 単価の低下・上昇難	6.7	13.3	0.0	11 事業資金の借入難	0.0	0.0	0.0
4 材料(原材料)等の入手難	0.0	6.7	7.7	12 従業員の確保難	20.0	0.0	0.0
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	13.3	13.3	15.4	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	0.0	0.0	30.8
6 人件費の増加	0.0	6.7	7.7	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	6.7	20.0	0.0
7 仕入・人件費以外の経費の増加	6.7	6.7	7.7	15 その他	0.0	0.0	7.7
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	13.3	0.0				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

- ・ 輸入価格が上がり気味だが、出荷金額への反映が難しい。

《小 売 業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(平成27年10月～12月期)と比べた 今期(平成28年1月～3月期)の状況				前年同期(平成27年1月～3月期)と比べた 今期(平成28年1月～3月期)の状況				今期(平成28年1月～3月期)と比べた 来期(平成28年4月～6月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	34.8	28.3	37.0	△ 2.2	28.3	23.9	47.8	△ 19.6	21.7	21.7	56.5	△ 34.8
2 採算(経常利益)	27.7	31.9	40.4	△ 12.8	19.1	38.3	42.6	△ 23.4	12.8	38.3	48.9	△ 36.2
3 資金繰り	13.0	52.2	34.8	△ 21.7	10.9	60.9	28.3	△ 17.4	6.5	60.9	32.6	△ 26.1
4 従業員(含臨時・パート)	8.7	78.3	13.0	△ 4.3	8.7	78.3	13.0	△ 4.3	9.1	84.1	6.8	2.3
5 商品(製品)在庫	14.9	55.3	29.8	△ 14.9	14.9	61.7	23.4	△ 8.5	8.7	63.0	28.3	△ 19.6
6 業況(自社)	17.0	40.4	42.6	△ 25.5	19.1	40.4	40.4	△ 21.3	13.0	50.0	37.0	△ 23.9

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画した								実施・計画していない
	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他		
1 今 期	27.3	6.7	6.7	33.3	13.3	20.0	20.0	0.0	72.7
2 来 期	30.0	0.0	20.0	26.7	20.0	13.3	20.0	0.0	70.0

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	54.5	14.3	8.8	9 金利負担の増加	0.0	0.0	0.0
2 新規参入業者の増加	11.4	4.8	0.0	10 代金回収の悪化	0.0	0.0	0.0
3 単価の低下・上昇難	9.1	28.6	5.9	11 事業資金の借入難	0.0	2.4	2.9
4 材料(原材料)等の入手難	0.0	0.0	5.9	12 従業員の確保難	4.5	4.8	14.7
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	4.5	4.8	2.9	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	4.5	11.9	17.6
6 人件費の増加	0.0	7.1	2.9	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	6.8	16.7	23.5
7 仕入・人件費以外の経費の増加	2.3	2.4	5.9	15 その他	2.3	0.0	0.0
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	2.4	8.8				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

- ・ 消費の二極化が鮮明になっている。
- ・ 季節的に需要が伸びる衣料品はあるが、全体的に実用衣料は動きが悪い。
- ・ 仕入価格の上昇を価格に転嫁できない状況が続いている。
- ・
- ・ テレビの販売が不調であったが、エコキュートなどの商品は好調であった。
- ・ アマゾンや楽天などの台頭により、商品価格の下落が続いている。

《サービス業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(平成27年10月～12月期)と比べた 今期(平成28年1月～3月期)の状況				前年同期(平成27年1月～3月期)と比べた 今期(平成28年1月～3月期)の状況				今期(平成28年1月～3月期)と比べた 来期(平成28年4月～6月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	16.7	43.8	39.6	△ 22.9	27.7	36.2	36.2	△ 8.5	17.4	50.0	32.6	△ 15.2
2 採算(経常利益)	19.6	52.2	28.3	△ 8.7	24.4	51.1	24.4	0.0	18.2	52.3	29.5	△ 11.4
3 資金繰り	4.5	77.3	18.2	△ 13.6	7.0	69.8	23.3	△ 16.3	7.0	74.4	18.6	△ 11.6
4 従業員(含臨時・パート)	4.4	73.3	22.2	△ 17.8	9.1	79.5	11.4	△ 2.3	9.3	83.7	7.0	2.3
5 商品(製品)在庫	2.9	94.3	2.9	0.0	3.0	93.9	3.0	0.0	3.1	93.8	3.1	0.0
6 業況(自社)	11.4	61.4	27.3	△ 15.9	18.2	52.3	29.5	△ 11.4	13.6	63.6	22.7	△ 9.1

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画した								実施・計画していない
	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他		
1 今期	27.7	0.0	15.4	15.4	53.8	0.0	7.7	7.7	72.3
2 来期	19.0	0.0	0.0	37.5	50.0	0.0	0.0	12.5	81.0

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	28.6	12.2	6.3	9 金利負担の増加	2.4	0.0	0.0
2 新規参入業者の増加	2.4	14.6	12.5	10 代金回収の悪化	2.4	0.0	9.4
3 単価の低下・上昇難	4.8	14.6	9.4	11 事業資金の借入難	0.0	2.4	0.0
4 材料(原材料)等の入手難	0.0	0.0	0.0	12 従業員の確保難	28.6	17.1	12.5
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	7.1	7.3	9.4	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	14.3	14.6	6.3
6 人件費の増加	7.1	9.8	15.6	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	2.4	4.9	6.3
7 仕入・人件費以外の経費の増加	0.0	2.4	9.4	15 その他	0.0	0.0	3.1
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	0.0	0.0				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

- ・ イオンモール出店の影響によりビジネスによる宿泊客が増加した。
- ・ イオンなどの大型店出店の影響で従業員の確保が困難。
- ・ 新規参入業者による低価格攻撃を受けている。
- ・ インターネット広告が躍進。

- ・ 熊本地震の影響により、西日本への観光を控える傾向が強まらないか懸念。
- ・ プレミアム宿泊券の後遺症を感じている。
- ・ 大型店の出店の影響により、ビジネスによる宿泊客が増加した。